
「当院の着用型自動除細動器に対する使用経験について」

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学国際医療センター倫理審査委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015年8月1日から2023年3月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、着用型自動除細動器を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

着用型自動除細動器(WCD)は突然死のリスクが高い人が着用し、突然死予防を行うデバイスです。着用3か月間の心機能やイベントを評価し、突然死予防を行うデバイスである植込み型除細動器(ICD)の適応を決めますが、基礎疾患、併存症など様々な背景が関与します。今回、後ろ向きに現状を明らかにし、今後の治療成績向上に役立てます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

IRB承認日から1カ月後

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

自らの研究機関において診療記録で保有している情報を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、個人情報管理者である成田 昌隆が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

着用型自動除細動器(WCD)を受けた患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

研究責任者

心臓内科 (役職) 助教 成田 昌隆

4. 試料・情報の管理責任者

本研究の当施設における個人情報管理者

心臓内科 (役職) 助教 成田 昌隆

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 成田 昌隆

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111 (土日祝日を除く 8:30~17:30)

○研究課題名：当院の着用型自動除細動器に対する使用経験について

○研究責任(代表)者：埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 助教 成田 昌隆